

令和4年度 3学期終業式 校長講話

令和5年（2023年）3月20日

皆さん、こんにちは。

3月も終わりに近づきました。気温も上がり、花も次々と開花してすっかり春となりました。今日は3学期の終業式、今年度の締めくくりの日です。皆さんにとってこの一年はどんな一年だったでしょうか。

先日の1・2年合同の探究学習発表会では、皆さんの成長を頼もしく感じながら拝見しました。発表をする側、そして聞く側の両者が学ぶ、よい発表会だと感じました。

この発表会もそうでしたが、3年生を送る会など、年度末には皆さんが一同に会することができるようになってきました。この一年はオミクロン株の流行で始まりましたが、お互い感染に気を付けながらも、工夫しながら学校生活が続くよう努力してきたことは大変立派だと感じました。13日より政府は、マスク着用について「個人の判断」としています。今後も感染の状況や、場面に応じた対応が求められますが、着用の有無については、お互いの状況や思いが尊重されるようにしたいものです。

4月からの学校でのマスク着用や感染対策、また感染症の5類変更に伴う学校の対応については、その都度、改めて皆さんにお伝えします。いずれにしても、状況を見て対応することと、そして自身の健康管理をしっかりとすることが大切です。心身ともに健康であるよう、自己管理に努めましょう。

さて、卒業式の日に関なことがありました。

卒業式の夕方、本校正門向かいの高津急送さんの敷地が卒業生で賑わっていました。聞くと、高津急送さんでキッチンカーのクレープやさんをお呼んでくださり、卒業生へのお祝いとしてクレープをふるまってくださっていました。社長さんは、本校の生徒が一生懸命部活に取り組んでいるということで、野球の試合に応援にかけつけてくれます。同窓会とか保護者とか特別なご縁があるわけではないのです。

そんな話を先生方にしたところ、他にもグラウンドが痛んだところを、保護者の方がご厚意で社会貢献活動としてU字溝工事をしてくださったこともわかりました。他にも、この一年間、何人もの方が部活の

技術指導など無償で引き受けていただきました。是非お礼の言葉を伝えて欲しいと思います。

どの方も「中野西の生徒が一生懸命やっているから」とおっしゃってくれています。普段の皆さんの姿を評価していただいていることは、本当にありがたいですし、そう評価していただいた生徒の皆さんの姿も立派だと思います。

様々なボランティアに、自ら希望して参加した人。寒い中、朝早くから雪かきをしてくれた人。毎日真剣に授業に取り組んだ人。好きなことをとことん探究した人。苦しくても練習に励んだ人。大会で素晴らしい成績をおさめた人。特別なことではないけど、毎日気持ちよいあいさつをしてくれた人。マナーを守って登下校している人。自分の殻を破って小さなチャレンジをした人。苦手なことを克服しようと頑張った人。対立しても解決しようと努力した人。目立たなくても、何かに一生懸命に取り組んだ人。

昔の人は誰が見てなくても、「お天道様がみている」とよく言ったものです。私はこの言葉が好きです。時代劇の遠山の金さんも「しらばっくられても、この桜吹雪とお天道様がお見通しだ」と啖呵をきっていました。

お天道様とは太陽のことです。太陽はその昔、信仰の対象でしたから神様とも言えます。「どんなときも、たとえ誰も見ていなくても、あなたの行動を太陽が、または神様がみているよ」という意味です。遠山の金さんの立場で言うと、「だから悪いことをしてはいけませんよ」ということになりませんが、悪いことだけでなく、あなたの善い行いも誰かが見てくれています。そういう意味で、中野西を応援してくれている方々はまさに皆さんのお天道様です。

でも、自分のしていることを一番みているのは自分自身です。

お天道様は、「自分の良心」とも言えます。あなたの心のあり方がお天道様です。自分がした善いことも悪いことも、自分自身が一番知っているのです。私たちの行いは、見返りがなくても、ご褒美や賞賛がなくても、自分の良心に従って行動することが大切なのです。今は防犯カメラやドライブレコーダーが見ている時代ですが、そんな監視がなくても、そして法律の罰則がなくても、人として自分を律することのできる大人に成長して行って欲しいと願います。自分の良心を育

てることは、人間性を磨くことです。自分だけでは成長することはできません。他者がいるからこそ、自分が見えてくるのです。様々な人とのかかわりの中で。自分の行いや言葉、そのもとなる自分の考えや価値観を磨いていきましょう。

来年度も皆さんの、日頃の素敵な行い、頑張りを期待しています。

さて、この春休みはこの一年間やり残したことをやっておきましょう。特に学習の不足はきちんと復習し確認しておきましょう。まとまった休みですので読書、映画鑑賞、趣味や家の手伝いなど自分の世界も広げていきましょう。

それぞれ進級しますが、2年生にとっては高校生活最後の一年になります。行事や部活動が最後となってきますので、悔いのないよう準備しなければなりませんし、進路という人生の選択もしなければなりません。しっかりと自分はどうしたいかを考えて一步一步進んでいきましょう。1年生は先輩として後輩のお手本になるよう、成長していかなければなりません。

よいスタートが切れるようによい春休み、よい時間を過ごしてください。始業式は4月5日です。事故などないよう、始業式には元気にお会いしましょう。